

地域別アクションプログラム  
(甲賀土木事務所)

第4回 地域ワーキング



令和4年12月21日(水)

滋賀県甲賀土木事務所

# 説明内容

## 1. 地域ワーキングの趣旨と討議内容

(第3回地域ワーキングの内容、客観的評価マニュアルの概要)

## 2. 「地域の声」「地域の重点項目」 のとりまとめ結果

(「地域の声」とりまとめ結果、パンフレット掲載イメージ  
「地域の重点項目」とりまとめ結果)

## 3. 客観的評価マニュアルによる事業の評価

## 4. 今後の予定

# 1. 地域ワーキングの趣旨と討議内容

# 1.1 地域ワーキングの役割

地域  
WG

地域における道路に関する意見徴収



地域の声として整理



地域の声のうち、  
特に重要な内容を

地域の重点項目として設定

# 1.2 第4回地域ワーキングの趣旨と討議内容

地域ワーキング(WG)	主なWGの内容
第1回地域WG 令和4年8月9日開催	各委員から管内道路の課題等に関する意見をいただく
第2回地域WG 令和4年10月13日	第1回WGで出た意見をもとに、「地域の声(案)」、客観的評価マニュアルの「地域の重点項目(案)」を作成・提示し、各委員から意見をいただく
第3回地域WG 令和4年11月24日	第2回WGで出た意見をもとに、「地域の声」や「地域の重点項目」を報告するとともに、地域の課題を解消する事業中箇所を紹介
第4回地域WG 令和4年12月21日予定 今回	アクションプログラム2023(案)の報告 (「地域の声」、「地域の重点項目」、事業評価結果、 アクションプログラム掲載の代表事業)

※「地域の声」：地域ワーキングで伺った意見をもとにまとめる、地域課題やその課題を踏まえた今後の道路整備についての意見。

## 2. 「地域の声」・「地域の重点項目」 のとりまとめ結果

## 2.1 「地域の声」（前文）のとりまとめ結果

### 地域別アクションプログラム（甲賀土木事務所）

甲賀地域（甲賀市・湖南市）は、東西方向に新名神高速道路、国道1号、国道422号等が南北方向には国道307号、彦根八日市甲西線等の幹線道路が通過する交通の要衝です。~~また、~~近年では国道1号栗東水口道路や水口道路が~~の~~供用（平成28年3月）~~さ~~れるとともに~~のほか、~~地域高規格道路の調査区間とな~~っている~~新広域道路交通計画において高規格道路に位置付けられているとな~~っている~~「名神名阪連絡道路」が国の~~が~~定める重要物流道路に指定されるなど、事業化に~~△~~向けた進展がみられる~~など~~、新たな幹線道路網の整備による地域の活性化が期待されています。

一方でインターチェンジや鉄道駅、工業団地へのアクセス道路では未整備区間が残っています。また、通学路の整備をはじめ、高齢者や障~~害~~がいのある方などあらゆる人が安全で安心して利用できる歩道整備の推進や、近年のサイクルツーリズムを背景とした自転車利用のための自転車走行環境の整備も望まれています。

アクションプログラムの見直しにあたり、令和4年8月から4回にわたり地域ワーキングを開催しました。ここでは、地域の課題の抽出やその課題を踏まえた今後の道路整備について、様々な立場の委員の皆様から意見を頂~~い~~てきました。これらを~~以下の~~6項目を「地域の声」として以下の6項目に取りまとめ、今後の地域の道路整備における礎とします。

## 2.2 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 1. 災害に強い道路整備

近年、地震や大雨・大雪などによる自然災害が全国的に多発、激甚化しています。行政間で連携を図り、ソフト対策と合わせて、適切に維持管理を行い、災害の未然防止、早期復興に資する災害に強い道づくりが必要です。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.2 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 2. 広域的な連携を強化する ネットワークの整備

甲賀地域では新名神高速道路の開通や国道1号バイパスの供用により広域交通の利便性が向上していますが、他地域との広域連携によるさらなる地域活性化を図るため、インターチェンジや鉄道駅などの交通結節点へのアクセス道路および幹線道路を補完する地域内道路補助幹線道路の整備が望まれます。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.2 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 3. 物流を支えるネットワークの整備

甲賀地域は、滋賀県内で最も多くの事業所が立地しており、地域経済を牽引していますが、工業団地と広域の幹線道路を連絡する一部ルートで大型車が生活道路を通行せざるを得ない状況がみられます。物流を支える道路整備を推進し、地域の安全確保と更なる企業立地の進展を支援するための幹線道路網の整備が望まれます。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.2 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 4. 渋滞のないスムーズなネットワークの整備

甲賀地域では、幹線道路における車線数不足や朝夕ピーク時に慢性的な渋滞が発生しています。地域経済の更なる発展や観光振興を図るため、渋滞のないスムーズなネットワーク整備が望まれます。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.2 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 5. 安全・安心な道路空間の創出

交通事故の削減を目指し、行政間で連携し、高齢者・子ども・障害<sup>がい</sup>のある方、観光での来訪者など、あらゆる人が安全・安心に利用できる歩道整備が望まれます

。

併せて、良好な道路環境を創出するためにも適正な維持管理が必要です。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.2 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(甲賀土木事務所)  
地域の声

### 6. 自転車走行環境の整備

甲賀地域では、通学や観光で多くの方が自転車を利用しています。自転車走行の安全を確保するため、道路空間の再配分や自転車専用道路整備等による自転車走行環境の整備が望まれます。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

# 2.3 「地域の声」のパンフレット掲載イメージ

## 地域別アクションプログラム 地域の声 甲賀 土木事務所

甲賀地域(甲賀市・湖南市)は、東西方向に新名神高速道路、国道1号、国道422号等が南北方向には国道307号、彦根八日市甲西線等の幹線道路が通過する交通の要衝です。近年では国道1号栗東水口道路や水口道路が供用(平成28年3月)されるとともに、新広域道路交通計画において高規格道路に位置付けられている「名神名阪連絡道路」が国の重要物流道路に指定されるなど、事業化に向けた進展がみられ、新たな幹線道路網の整備による地域の活性化が期待されています。

一方でインターチェンジや鉄道駅、工業団地へのアクセス道路では未整備区間が残っています。また、通学路の整備をはじめ、高齢者や障がいのある方などあらゆる人が安全で安心して利用できる歩道整備の推進や、近年のサイクルツーリズムを背景とした自転車の利用のための自転車走行環境の整備も望まれています。

アクションプログラムの見直しにあたり、令和4年8月から4回にわたり地域ワーキングを開催しました。ここでは、地域の課題の抽出やその課題を踏まえた今後の道路整備について、様々な立場の委員の皆様から意見を頂きました。これらを「地域の声」として以下の6項目に取りまとめ、今後の地域の道路整備における礎とします。

### ① 災害に強い道路整備

近年、地震や大雨・大雪などによる自然災害が全国的に多発、激甚化しています。行政間で連携を図り、ソフト対策と合わせて、適切に維持管理を行い、災害の未然防止、早期復興に資する災害に強い道づくりが必要です。

### ② 広域的な連携を強化するネットワークの整備

甲賀地域では新名神高速道路の開通や国道1号バイパスの供用により広域交通の利便性が向上していますが、他地域との広域連携によるさらなる地域活性化を図るため、インターチェンジや鉄道駅などの交通結節点へのアクセス道路および幹線道路を補完する補助幹線道路の整備が望まれます。

### ③ 物流を支えるネットワークの整備

甲賀地域は、滋賀県内で最も多くの事業所が立地しており、地域経済を牽引していますが、工業団地と広域の幹線道路を連絡する一部ルートで大型車が生活道路を通行せざるを得ない状況がみられます。物流を支える道路整備を推進し、地域の安全確保と更なる企業立地の進展を支援するための幹線道路網の整備が望まれます。

### ④ 渋滞のないスムーズなネットワークの整備

甲賀地域では、幹線道路における車線数不足や朝夕ピーク時に慢性的な渋滞が発生しています。地域経済の更なる発展や観光振興を図るため、渋滞のないスムーズなネットワーク整備が望まれます。

### ⑤ 安全・安心な道路空間の創出

交通事故の削減を目指し、行政間で連携し、高齢者・子ども・障がいのある方、観光での来訪者など、あらゆる人が安全・安心に利用できる歩道整備が望まれます。併せて、良好な道路環境を創出するためにも適正な維持管理が必要です。

### ⑥ 自転車走行環境の整備

甲賀地域では、通学や観光で多くの方が自転車を利用しています。自転車走行の安全を確保するため、道路空間の再配分や自転車専用道路整備等による自転車走行環境の整備が望まれます。

【地域別アクションプログラム(大津土木事務所)地域ワーキング】

## 2.4 「地域の声」・「地域の重点項目」

### 甲賀地域アクションプログラム 「地域の重点項目」とりまとめ結果

#### 委員のみなさまのご意見を踏まえたとりまとめ結果

#### アクションプログラム2023

事業の別	「地域の重点項目」(案)	備考
拠点間 ネットワーク 整備事業	・I.C.や鉄道駅、工業団地への アクセス道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名神高速、新名神高速へのアクセス道路整備</li> <li>・公共交通の利用を促す鉄道駅へのアクセス道路整備</li> <li>・物流を支援する工業団地へのアクセス道路整備</li> </ul>
	・交通渋滞の緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞の緩和に資する道路整備</li> </ul>
拠点内 道路空間 整備事業	・通学路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の安全確保</li> </ul>
	・公共施設周辺の 歩道等の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設周辺の歩道整備</li> </ul>

### 3. 客観的評価マニュアルによる 事業の評価

# 3.1 客観的評価マニュアルの概要

## 拠点間ネットワーク整備

(現道拡幅、バイパス整備、交通結節点整備、交差点改良事業を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.費用便益比

地域の重点項目  
から設定

IV.地域特性

## 拠点内道路空間整備

(歩道整備、自転車道整備、道路空間再配分を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.地域特性

地域の重点項目  
から設定

最大2点の加点

事業の  
1次評価

ランク I  
(6点以上)

ランク II  
(6～3点)

ランク III  
(3点未満)

地域特性に与えられた最大2点は、事業の1次評価結果に大きな影響を与える加点要素

ランクA【重点化事業】：原則、10箇年間に重点的に整備する事業

ランクB【推進検討事業】：事業の推進を検討する事業

ランクC【当面保留事業】：現計画のままでは10箇年間に事業化しない事業

# 3.2 客観的評価マニュアルの配点(拠点間事業)

評価項目	点数配分	路線① ●●工区	路線② △△工区	路線③ ●工区
<b>I. 取組みの柱の実現 1. つながる・ひろがる</b>	<b>9.000</b>			
(1) 産業活動や地域交流を支える道路整備	<b>3.000</b>			
①新広域道路交通計画の位置付け	0.500	0.500		
②重要物流道路および代替・補完路の整備	0.500	0.500		
③緊急輸送道路の整備	0.667			
④大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備	0.333			
⑤工区の起終点がともに改良済みの道路の整備	0.167			
⑥著しい渋滞を緩和できる整備	0.500		0.500	
⑦ピワイチおよびピワイチプラスに関連する整備	0.333			
(2) 拠点間のアクセス性を高める道路整備	<b>3.000</b>			
①鉄道や道路との立体交差化を図る整備	0.300	0.300		0.300
②生活拠点や主要施設へのアクセス道路の整備	0.600	0.600	0.600	
③防災拠点間を結ぶ道路整備	0.600	0.600		
④事故危険箇所における整備	1.500		1.500	
(3) 気候変動等へ適応した道路整備	<b>3.000</b>			
①地域にとって唯一の道路の整備	0.600			
②事前通行規制区間や防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	1.200	1.200		
③リダンダンシーを確保する道路整備	1.200			
<b>II その他の評価項目</b>	<b>2.000</b>			
①地域振興の計画に位置付け	0.250			
②高速道路や直轄国道整備に併せた整備	0.750	0.750		
③市町のまちづくり等と一体となった整備	0.750	0.750		
④環境負荷を低減する整備	0.250			
<b>III 費用便益比</b>	<b>2.000</b>			
①走行改善効果の点数化	2.000			
<b>IV 地域特性</b>	<b>1.000</b>			
①地域の重点項目1(I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備)	0.500	0.500		0.500
②地域の重点項目2(交通渋滞の緩和)	0.500	0.500	0.500	
<b>合計</b>	<b>14.0</b>	<b>6.2</b>	<b>3.1</b>	<b>0.8</b>
<b>1次評価結果</b>		<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク III</b>

ランク	点数
I	6点以上
II	6点未満 3点以上
III	3点未満

路線① ●●工区は地域の重点項目の加点によりランクII→Iへ

路線②は地域の重点項目の加点によりランクIII→IIへ

# 3.3 客観的評価マニュアルの配点(拠点内事業)

評価項目	点数配分	路線① ●●工区	路線② △△工区	路線③ ●工区
<b>I. 取組みの柱の実現 3. 快適でセーフティ</b>				
<b>(1) 人中心の空間創出</b>	<b>4.000</b>			
①歩行者人数(歩道整備の場合)				
歩行者・自転車交通量 (自転車歩行者道整備の場合)	0.235	0.235	0.235	0.235
②自動車交通量	0.235	0.235	0.235	
③通学路等の整備	0.706	0.706		
④自転車走行空間の整備	0.471	0.471		
⑤人と車両との事故状況	0.706			
⑥歩道等の整備状況	0.235	0.235	0.235	0.235
⑦前後区間の歩道整備状況	0.235			
⑧事故危険箇所における整備	1.176			
<b>(2) 街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備</b>	<b>3.000</b>			
①環境に配慮した整備	1.000	1.000		
②道路緑化を図る整備	1.000			
③観光資源などの有無	1.000	1.000	1.000	
<b>(3) マイカーに頼りすぎないための道路整備</b>	<b>3.000</b>			
①バス路線(コミュニティバス、スクールバス等も含む。)の整備	1.000	1.000	1.000	
②鉄道駅・主要な公共施設の有無	2.000			
<b>(4) 誰もが利用しやすく、人に優しい道路整備</b>	<b>2.000</b>			
①高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	2.000			
<b>II その他の評価項目</b>	<b>1.000</b>			
①歩行者利便増進道路制度の位置付け	0.333			
②快適でにぎわいのある道路空間の整備	0.333	0.333		
③市町のまちづくり等と一体となった整備	0.333			
<b>III 地域特性</b>	<b>1.000</b>			
③地域の重点項目3(通学路の整備)	0.500	0.500	0.500	
④地域の重点項目4(公共施設周辺の歩道等の整備)	0.500	0.500		
<b>合計</b>	<b>14.0</b>	<b>6.2</b>	<b>3.2</b>	<b>0.5</b>
<b>1次評価結果</b>		<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク III</b>

ランク	点数
I	6点以上
II	6点未満 3点以上
III	3点未満

路線① ●●工区は  
地域の重点項目の加点により  
ランクII→Iへ

路線②は  
地域の重点項目の加点により  
ランクIII→IIへ

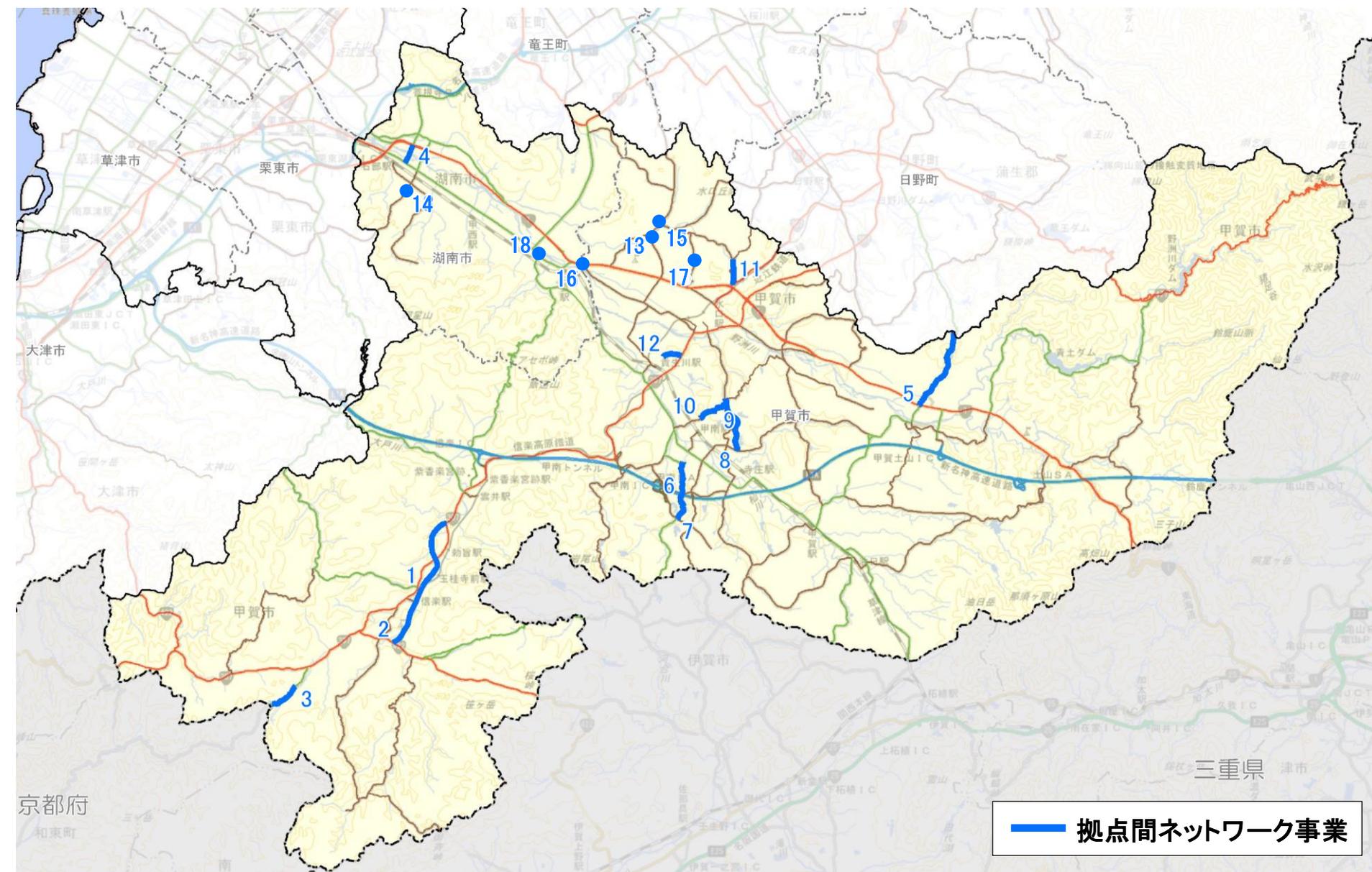
# 3.4 拠点間ネットワーク事業(案)の1次評価結果

整理番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
評価項目 / 路線名・工区名	国道307号 勅旨・長野工区	国道307号 長野・江田工区	木津信楽線 杉山工区	竜王石部線 菩提寺・石部工区	土山蒲生 近江八幡線 頓宮工区	甲南阿山 伊賀線 新治北工区	甲南阿山 伊賀線 新治南工区	水口甲南線 稗谷・葛木工区	杉谷嵯峨線 稗谷・深川工区
<b>I. 取組みの柱の実現 1. つながる・ひろがる</b>									
<b>(1) 産業活動や地域交流を支える道路整備</b>									
①新広域道路交通計画の位置付け									
②重要物流道路および代替・補完路の整備									
③緊急輸送道路の整備									
④大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備			●		●	●	●	●	●
⑤工区の起終点がともに改良済みの道路の整備	●	●	●	●	●	●	●	●	●
⑥著しい渋滞を緩和できる整備									
⑦ピワイチおよびピワイチプラスに関連する整備									
<b>(2) 拠点間のアクセス性を高める道路整備</b>									
①鉄道や道路との立体交差化を図る整備									
②生活拠点や主要施設へのアクセス道路の整備	●	●		●		●	●	●	●
③防災拠点間を結ぶ道路整備	●	●							
④事故危険箇所における整備									
<b>(3) 気候変動等へ適応した道路整備</b>									
①地域にとって唯一の道路の整備			●						
②事前通行規制区間や防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備									
③リダンダンシーを確保する道路整備	●	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>II その他の評価項目</b>									
①地域振興の計画に位置付け	●	●	●						
②高速道路や直轄国道整備に併せた整備									
③市町のまちづくり等と一体となった整備				●					
④環境負荷を低減する整備									
<b>III 費用便益比</b>									
①走行改善効果の点数化	●	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>IV 地域特性</b>									
①地域の重点項目1 (I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備)	●	●		●	●	●	●	●	●
②地域の重点項目2(交通渋滞の緩和)	●	●		●					
<b>1次評価結果</b>	ランク II	ランク II	ランク II	ランク II	ランク II	ランク II	ランク II	ランク II	ランク II

# 3.4 拠点間ネットワーク事業(案)の1次評価結果

整理番号	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
評価項目 / 路線名・工区名	杉谷嶺織線 深川工区	増田水口線 松尾工区	貴生川停車場線 虫生野工区	水口竜王線 馬場橋工区	石部草津線 石部中央工区	水口竜王線 伴中山工区	泉水口線 泉工区	山名坂線 山工区	草津伊賀線 三雲西工区
<b>I. 取組みの柱の実現 1. つながる・ひろがる</b>									
<b>(1) 産業活動や地域交流を支える道路整備</b>									
①新広域道路交通計画の位置付け									
②重要物流道路および代替・補完路の整備								●	●
③緊急輸送道路の整備									●
④大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備	●	●	●	●					
⑤工区の起終点がともに改良済みの道路の整備	●		●	●	●	●	●	●	●
⑥著しい渋滞を緩和できる整備									
⑦ピワイチおよびピワイチプラスに関連する整備					●		●		
<b>(2) 拠点間のアクセス性を高める道路整備</b>									
①鉄道や道路との立体交差化を図る整備									
②生活拠点や主要施設へのアクセス道路の整備	●	●	●	●	●	●	●	●	●
③防災拠点間を結ぶ道路整備							●		●
④事故危険箇所における整備									
<b>(3) 気候変動等へ適応した道路整備</b>									
①地域にとって唯一の道路の整備									
②事前通行規制区間や防災総点検対策箇所の改善が図れる整備									
③リダンダンシーを確保する道路整備	●	●	●	●					
<b>II その他の評価項目</b>									
①地域振興の計画に位置付け									
②高速道路や直轄国道整備に併せた整備									
③市町のまちづくり等と一体となった整備			●						
④環境負荷を低減する整備									
<b>III 費用便益比</b>									
①走行改善効果の点数化	●	●	●	●					
<b>IV 地域特性</b>									
①地域の重点項目1 (I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
②地域の重点項目2(交通渋滞の緩和)			●		●			●	●
<b>1次評価結果</b>	<b>ランクⅡ</b>	<b>ランクⅡ</b>	<b>ランクⅡ</b>	<b>ランクⅡ</b>	<b>ランクⅢ</b>	<b>ランクⅢ</b>	<b>ランクⅡ</b>	<b>ランクⅢ</b>	<b>ランクⅡ</b>

# 3.5 拠点間ネットワーク事業(案)の分布



# 3.6 拠点間ネットワーク事業(案)の代表事業

(地域の重点項目)

ランクⅡ

## 1. I.C.や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備

国道307号  
長野・江田工区

### 事業概要

- ・内容…バイパス整備
- ・延長…1.7km

### 整備効果

- ・現国道307号の渋滞緩和
- ・鉄道駅(信楽高原鉄道)へのアクセス



# 3.6 拠点間ネットワーク事業(案)の代表事業

(地域の重点項目)

## 2. 交通渋滞の緩和

ランクⅡ

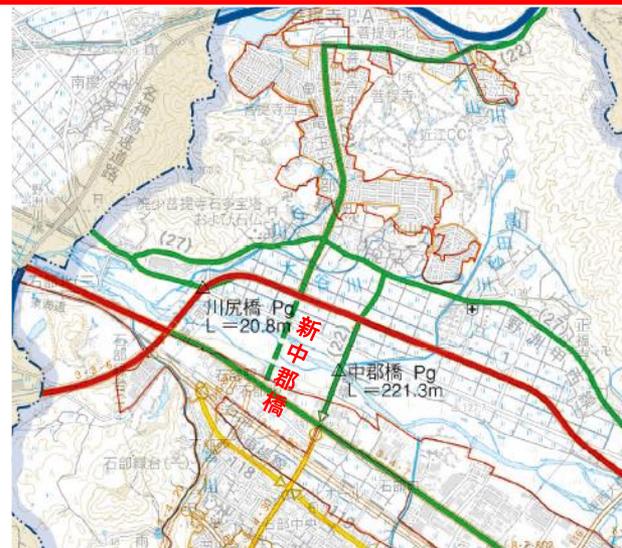
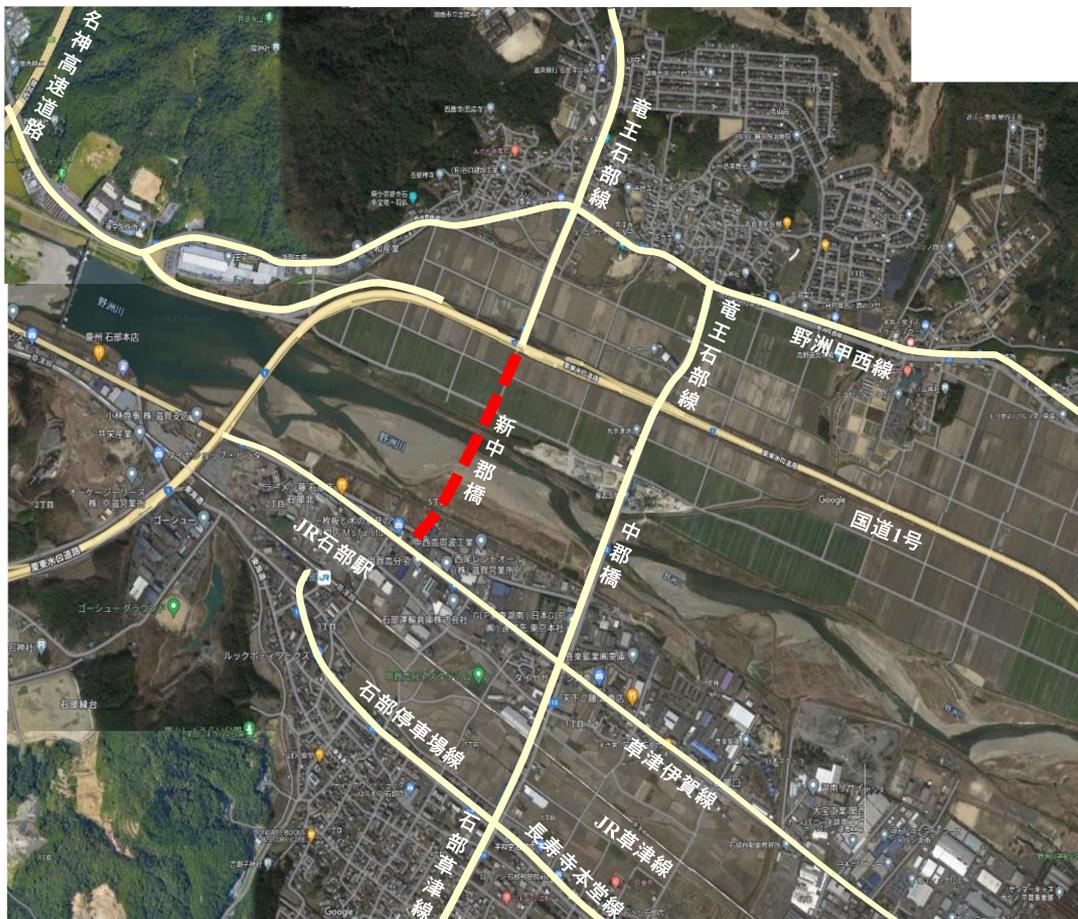
竜王石部線  
菩提寺・石部工区

### 事業概要

- ・内容…バイパス整備
- ・延長…0.7km

### 整備効果

- ・現竜王石部線（中郡橋）の渋滞緩和
- ・鉄道駅（JR石部駅）へのアクセス



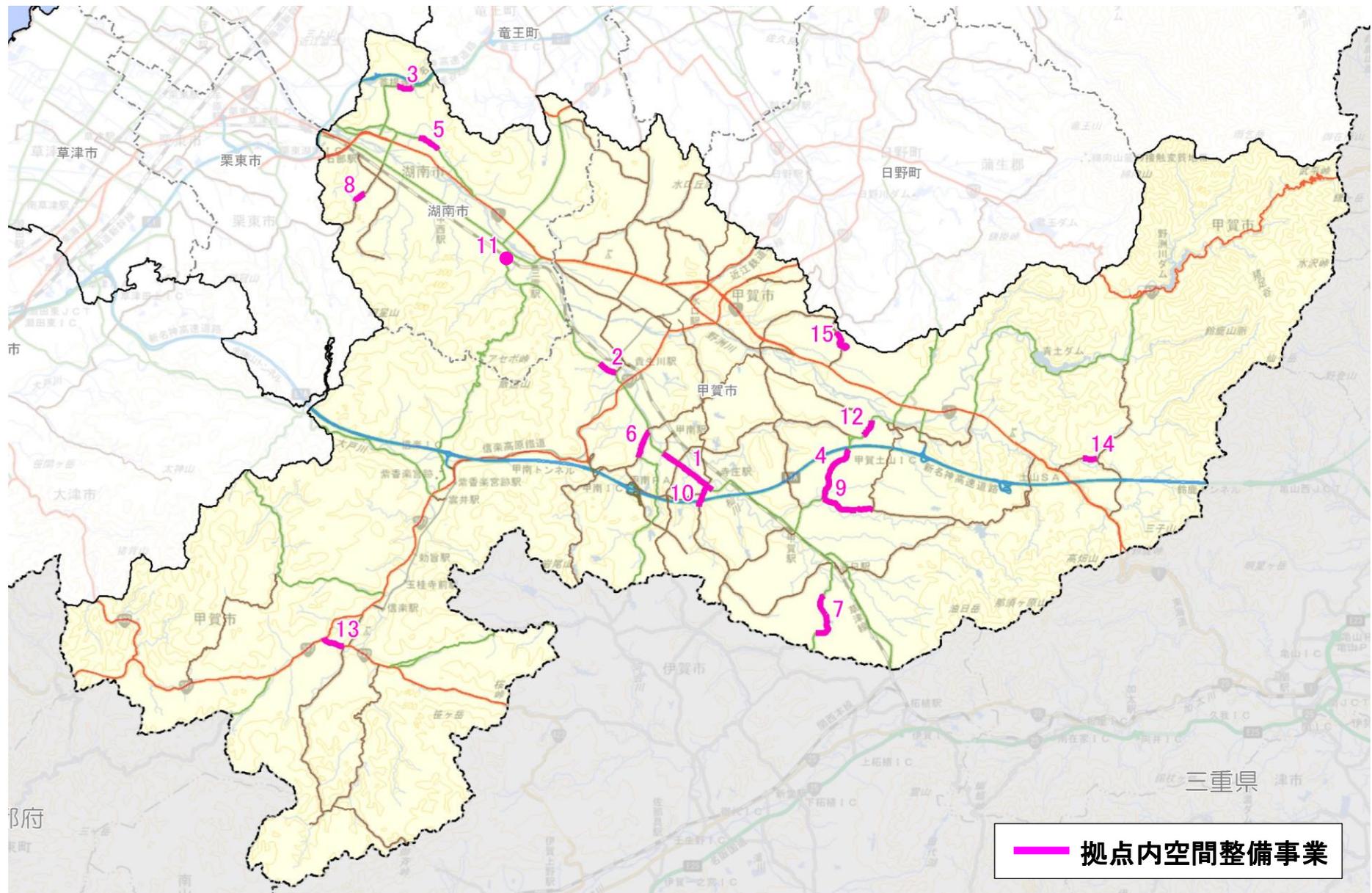
# 3.7 拠点内道路空間事業(案)の総合評価結果

整理番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
評価項目 / 路線名・工区名	草津伊賀線 野田・池田工区	草津伊賀線 三大寺工区	竜王石部線 菩提寺工区	甲賀土山線 鳥居野・小佐治 工区	野洲甲西線 正福寺工区	甲南阿山伊賀線 杉谷工区	東湯舟甲賀線 高嶺・和田工区	石部草津線 宝来坂工区
<b>I. 取組みの柱の実現 3. 快適でセーフティ</b>								
<b>(1) 人中心の空間創出</b>								
①歩行者人数(歩道整備の場合)								
歩行者・自転車交通量 (自転車歩行者道整備の場合)			●			●		●
②自動車交通量	●	●	●	●	●	●	●	●
③通学路等の整備	●	●	●	●	●	●	●	●
④自転車走行空間の整備								
⑤人と車両との事故状況								
⑥歩道等の整備状況	●	●	●	●	●	●	●	●
⑦前後区間の歩道整備状況	●	●	●	●	●	●		●
⑧事故危険箇所における整備	●							
<b>(2) 街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備</b>								
①環境に配慮した整備	●	●	●	●	●	●	●	●
②道路緑化を図る整備								
③観光資源などの有無	●							
<b>(3) マイカーに頼りすぎないための道路整備</b>								
①バス路線(コミュニティバス、スクールバス等も含む。)の整備	●		●	●	●		●	●
②鉄道駅・主要な公共公益施設の有無	●	●		●		●		●
<b>(4) 誰もが利用しやすく、人に優しい道路整備</b>								
①高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備								
<b>II その他の評価項目</b>								
①歩行者利便増進道路制度の位置付け								
②快適でにぎわいのある道路空間の整備								
③市町のまちづくり等と一体となった整備				●			●	
<b>III 地域特性</b>								
③地域の重点項目3(通学路の整備)	●	●	●	●	●	●	●	●
④地域の重点項目4(公共施設周辺の歩道等の整備)	●	●						●
<b>1次評価結果</b>	<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク I</b>

# 3.7 拠点内道路空間事業(案)の総合評価結果

整理番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
評価項目 / 路線名・工区名	南土山甲賀線 神・鳥居野工区	上馬杉野尻線 野尻工区	草津伊賀線 三雲工区	甲賀土山線 岩室工区	国道422号 江田工区	鮎河猪鼻線 黒川工区	日野徳原線 大野・徳原工区
<b>I. 取組みの柱の実現 3. 快適でセーフティ</b>							
<b>(1) 人中心の空間創出</b>							
①歩行者人数(歩道整備の場合)							
歩行者・自転車交通量 (自転車歩行者道整備の場合)	●						
②自動車交通量	●	●	●	●	●	●	●
③通学路等の整備	●	●	●				●
④自転車走行空間の整備							
⑤人と車両との事故状況			●		●		
⑥歩道等の整備状況	●	●	●	●	●	●	●
⑦前後区間の歩道整備状況	●	●	●	●	●		●
⑧事故危険箇所における整備							
<b>(2) 街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備</b>							
①環境に配慮した整備	●	●	●	●	●	●	●
②道路緑化を図る整備							
③観光資源などの有無							
<b>(3) マイカーに頼りすぎないための道路整備</b>							
①バス路線(コミュニティバス、スクールバス等も含む。)の整備	●			●	●	●	●
②鉄道駅・主要な公共施設の有無	●	●	●				
<b>(4) 誰もが利用しやすく、人に優しい道路整備</b>							
①高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備							
<b>II その他の評価項目</b>							
①歩行者利便増進道路制度の位置付け							
②快適でにぎわいのある道路空間の整備							
③市町のまちづくり等と一体となった整備							
<b>III 地域特性</b>							
③地域の重点項目3(通学路の整備)	●	●	●	●	●	●	●
④地域の重点項目4(公共施設周辺の歩道等の整備)						●	
<b>1次評価結果</b>	<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク II</b>

# 3.8 拠点内道路空間整備事業(案)の分布



— 拠点内空間整備事業

# 3.9 拠点内道路空間事業(案)の代表事業

(地域の重点項目)

## 3. 通学路の整備

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランクI

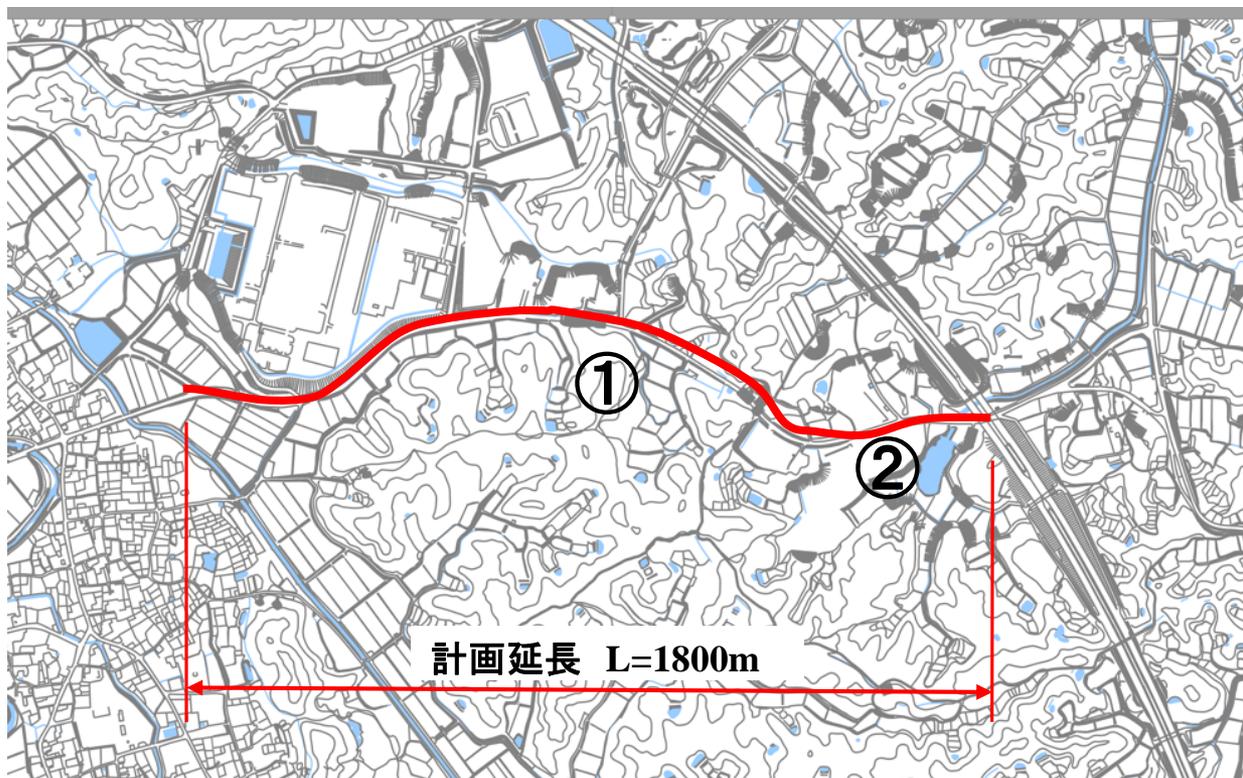
一般県道 甲賀土山線  
鳥居野・小佐治工区

### 事業概要

- ・ 内容…歩道整備
- ・ 延長…1.8km

### 整備効果

- ・ 児童の通学の安全確保



# 3.9 拠点内道路空間事業(案)の代表事業

(地域の重点項目)

## 4. 公共施設周辺の歩道等の整備

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランクⅡ

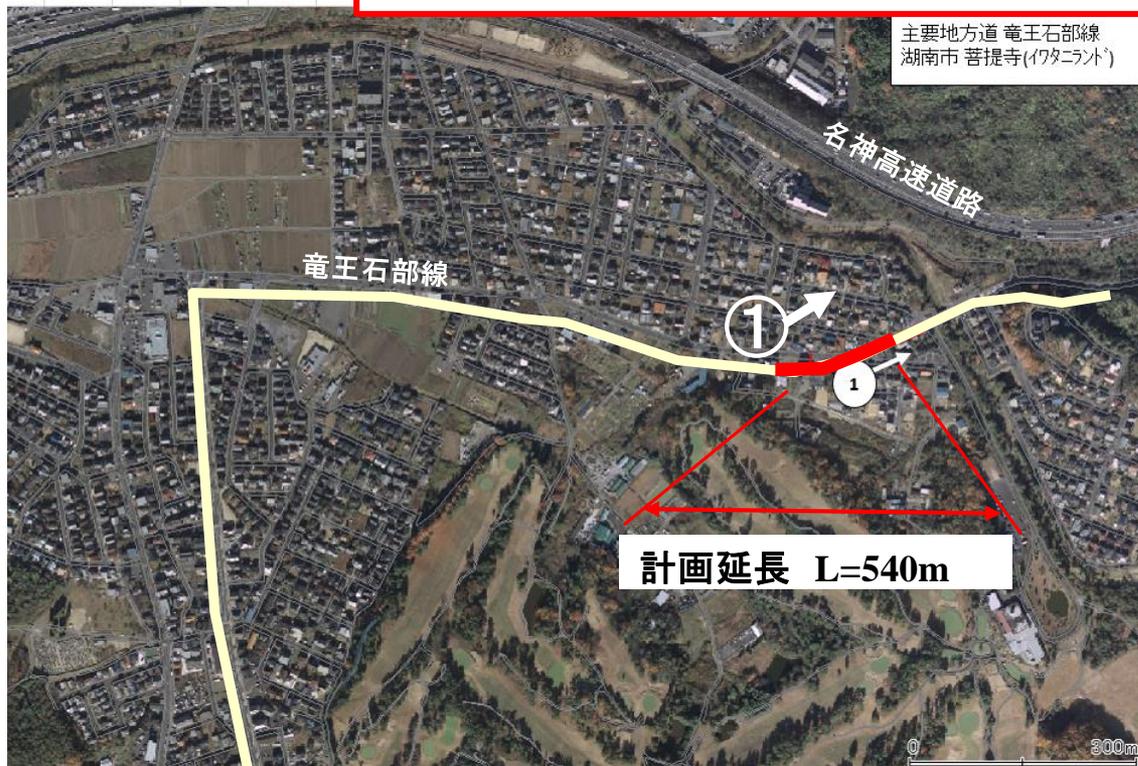
主要地方道 竜王石部線  
菩提寺工区

### 事業概要

- ・ 内容…歩道新設および拡幅
- ・ 延長…0.54km

### 整備効果

- ・ 児童の通学の安全確保



湖南市 菩提寺(イワタランド)付近

## 4. 今後の予定

## 4.1 今後の予定

令和5年3月(県議会報告)

○アクションプログラム2023策定

パンフレットによる公表